

平成 29 年 8 月 9 日

各 位

東京都江東区木場一丁目 5 番 25 号
サムシングホールディングス株式会社
代表取締役社長 前 俊守
(コード番号：1408)

問合せ先：
上席執行役員管理本部長 東 剛史
(電話番号：03 - 5665 - 0840)
(<http://www.sthd.co.jp/>)

平成 29 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結及び個別予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 12 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)の連結及び個別予想につきまして、平成 29 年 2 月 14 日付当社「平成 28 年 12 月期決算短信」にて公表しました業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 連結業績予想数値の修正

(1) 平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 29 年 2 月 14 日発表)	4,903	△101	△120	△128	△31.23
今回発表予想 (B)	4,716	△69	△88	△113	△27.49
増減額 (B-A)	△186	32	31	15	—
増減率	△3.8%	—	—	—	—

2. 第 2 四半期累計期間 連結業績予想数値の修正の理由

平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

売上高につきましては、前年同期比増加は確保しましたが、競争激化により当初予想額より下回る見込みであります。しかしながら、自社機稼働率向上の取組み、及び売上高総利益率が比較的高い非戸建住宅の売上拡大が奏功し、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回(平成 29 年 2 月 14 日)発表した予想数値を上回る見込みであります。

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 29 年 2 月 14 日発表)	341	37	37	9.17
今回発表予想 (B)	343	89	86	21.06
増減額 (B-A)	2	51	48	—
増減率	0.8%	135.1%	129.6%	—

4. 第 2 四半期累計期間 個別業績予想数値の修正の理由

(1) 平成 29 年 12 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

経常利益・当期純利益につきましては、販売費及び一般管理費の削減に取組み、前回 (平成 29 年 2 月 14 日) 発表した予想数値を上回る見込みであります。

5. 平成 29 年 12 月期 通期連結及び個別業績予想数値の修正

平成 29 年 12 月期通期 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日) 連結及び個別業績予想につきましては、平成 29 年 2 月 14 日公表の業績予想から変更はございません。

以上

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。